

自立分散型社会のための 鍋でウォームシェア企画書

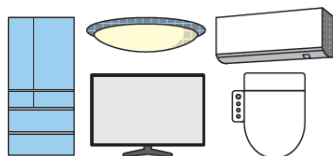
熊本市地球温暖化防止活動推進センター
(一般社団法人熊本環境革新支援センター)

クールチョイスとは



パリ協定を踏まえ、我が国は、2030年度に温室効果ガスの排出を2013年度比で26%削減する目標を掲げています。この目標達成のためには、家庭・業務部門においては約4割という大幅削減が必要であり、政府は、脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買換え」、「サービスの利用」、「ライフスタイルの選択」など地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE」を推進しています。

①製品の買換え



省エネ家電に買換える



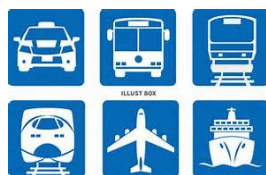
エコ住宅にする



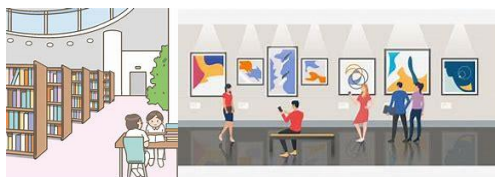
エコカーを買う

など

②サービスの選択



公共交通の利用



公共施設(図書館、美術館など)の利用

など

③ライフスタイルの転換



クールビズ・ウォームビズの実施



再生可能エネルギーの活用

最初の5秒で、ゆったり時速20kmへ。それだけで燃費10%改善!

ふんわりアクセル「eスタート」



不要な荷物はおろそう

運ぶ必要のない荷物はクルマからおろしましょう。また、クルマの燃費は空気抵抗にも敏感です。スキーキャリアなどの外装品は、使用しないときには外しましょう。



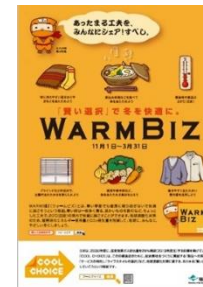
など

エコドライブの実施

ウォームビズとは

「衣」「食」「住」のひと工夫で、
あたたかく過ごしましょう!

☆☆☆ウォームビズのポイント☆☆☆



- 首、手首、足首の「三つの首」をあたためましょう
- 「素材」に着目し、おしゃれにあたたまりましょうなど



- 「鍋」でからだも室内もあたためましょう
- 鍋からの湯気による加湿効果で体感温度がさらに上昇など



- 温度計、湿度計を近くに置いて室内環境を「見える化」
- 湯たんぽ、毛足の長いスリッパやクッションなどを効果的に活用など

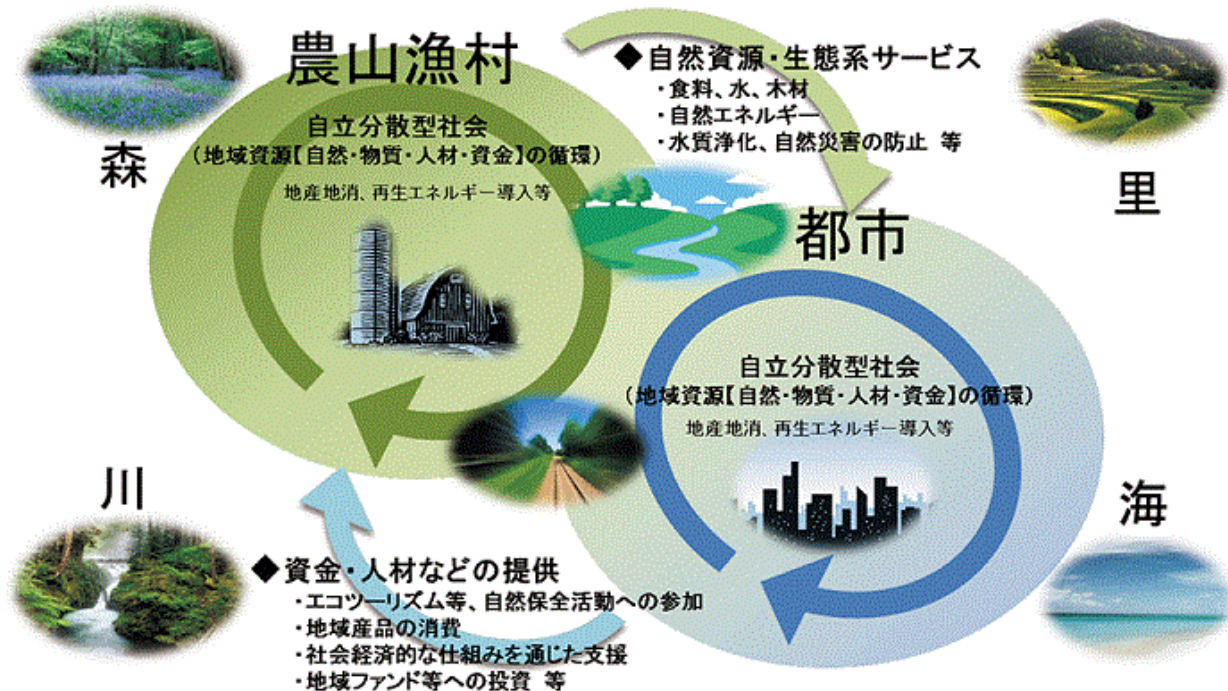
ほかにも
いろいろ!

- 入浴でからだも心もあたためる
- 家や職場で座ってできる血行促進運動など

地域循環共生圏と自立分散型社会

「地域循環共生圏」とは、各地域がそれぞれの地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考え方です。

図1-2-1 地域循環共生圏の概念図



資料：環境省

SDGsと本事業の関連

◆SDGsとは


SDGs は、“誰一人取り残さない”社会の実現を基本理念とし、全世界へ向けての持続可能な開発目標及びターゲットが掲げられています。SDGs が示した持続可能な消費と生産、持続可能な開発と環境保全など、その主要な目標に地域で取り組むということは、いわば「ローカルSDGs」に取り組むということです。そして、それは、すなわち、持続可能な地域社会の形成を目指す「地域循環共生圏」の創造の取組なのです。





◆本事業の目的

- 地域循環共生圏の構築に資する取組み及び自立・継続できる事業によるクールチョイス事業の普及啓発することを目的とする。
- 熊本県内の特色ある食材を利用し、鍋料理にて暖房機器を使わなくてもウォームビズや食物残差をなくすことを体験する。そのことで、熊本県内のおいしい食材を再確認し、地元消費を拡大することにより、地域商店自立化への社会形成に貢献する。

本事業のイメージ図



- ・県内の特色ある食材(特産物)
- ・商品にならない食品残差



物と金




地域の商店



- ・食品問屋及び商社
- ・小売店
- ・スーパーマーケットなど



物と金



人(市民)



本事業の概要

主催者	熊本市温暖化防止推進センター (一般社団法人 熊本環境革新支援センター)
事業名称	自立化を指向した地域関係者と連携したクールチョイスの普及啓発モデル事業 ～ウォームクッキングをパイロット事業として～
事業の内容及び目的	熊本県内の特色ある食材を利用し、鍋料理にて暖房機器を使わなくてもウォームビズや食物残差をなくすことを体験する。そのことで、熊本県内のおいしい食材を再確認し、地元消費を拡大することにより、地域商店の自立化への社会形成に貢献することを目的とする。
事業内容	午前中にクールチョイス、地域循環共生圏等の座学を行い、その後、熊本港周辺のゴミ拾いを行う。ゴミ拾いの後、地元食材を使った鍋でウォームシェアや地元食材の再確認を体験する。
開催日時及び場所	開催日時： 2020年12月20日（日）10時～14時00分 場所：「熊本親水公園」 熊本市西区新港1丁目
参加費	無料
事業対象	(社)一般社団法人熊本環境革新支援センター会員及び熊本市内賛助会員 熊本市温暖化防止活動推進員 30名程度
共催者及び後援者等	共催者： (株)球磨村森電力、魚勢株式会社、沖新漁業組合 後援者： 熊本市
事業の収支	収入： 参加費無料で開催するため収入はない。 支出： 会場費用：税込 0円、講師謝金：0円、交通費：実費 補助金： 支出は「地域における地球温暖化防止活動促進事業」として一般社団法人地球温暖化防止全国ネットから9/10の補助金を受ける。